

21 世紀の小学校英語教育

—個別最適で協働的な学びを目指して—

第 25 回

小学校英語教育学会 (JES)

# 東北・秋田大会要綱集 (抜粋版)



**JES** 小学校英語教育学会  
*The Japan Association of English Teaching in Elementary Schools*

会場 国際教養大学

日程 2025 年 7 月 5 日 (土)

6 日 (日)

主催 小学校英語教育学会 (JES)

後援 国際教養大学

秋田県教育委員会

秋田市教育委員会

# 大会日程

## 【1日目】2025年7月5日(土)

8:10 ~	8:45~ 9:05	9:20~ 10:20	10:30~ 12:00	12:00~ 13:05	13:05~ 14:05	14:15~ 15:25	15:40~ 17:10	18:30~ 20:30
受 付 D 棟 玄 関	開会 行事 (Suda ホール)	課題研究 発表1・2 (Suda ホール & アラムナイ ホール)	ワークショップ 10:30~11:10 11:20~12:00 (Sudaホール、 アラムナイホー ル、D棟、A棟)	昼食・ 休憩 12:00~ 13:05  AIU 竿燈 演技予定	授業研究 1~3 (Sudaホ ール、アラム ナイホール、 D棟教室)	自由研究発表 Part 1 ①14:15~ 14:45 ②14:55~15:25 (D棟・B棟教室)	基調講演 (Sudaホー ル) 向後秀明氏 (敬愛大学 教授)	懇親会 (ANA クラウ ンプラザホテ ル秋田) なまはげ太鼓 演舞
	大会バス AIU 到着 8:30 予定			ポスター発表 11:30~14:00 (コアタイム 12:00~13:00) (D104, D105)		大会バス AIU 出発 17:30 予定 (ANA クラウンプラザホテル到着:18:10)		
	協賛企業展示 9:20~16:30 (D棟各フロア)							

## 【2日目】2025年7月6日(日)

8:10 ~	8:45~ 9:55	10:10~ 11:10	11:25~ 12:05	12:05~ 13:05	13:05~ 14:15	14:25~ 15:55	16:05~ 16:25	
受 付 D 棟 玄 関	自由研究発表 Part 2 ③8:45~9:15 ④9:25~9:55 (D棟・B棟教 室)	特別講演 (Sudaホール) 早川優子氏 (文科省教科 調査官)	総会 (アラムナ イホール)	昼食・休憩 12:05~ 13:05  竿燈演技 賛助会員 プレゼン (12:20~ 12:50)	自由研究発表 Part 3 ⑤13:05~ 13:35 ⑥13:45~ 14:15 (D棟・B棟教室)	シンポジウム (アラムナイ ホール) 萬谷隆一氏 新海かおる氏 日向瑞聖氏 堀田誠氏	閉会行事 (アラムナ イホール)	
	大会バス AIU 到着 8:30 予定					大会バス AIU 出発 16:45 予定 (空港到着:17:00、秋田駅到着:17:40)		
	協賛企業展示 8:45~15:55 (D棟各フロア)							

\*2日目のポスター発表はありません。

- ◎当日、会場では無料 Wi-Fi が利用可能です。パスワード等は受付(D棟1階)でご確認ください。
- ◎大学の食堂2か所(カレッジ・カフェ & カフェテリア)及び、キッチンカーでの昼食提供を予定しています。  
営業時間:11:00-14:00(カレッジ・カフェ:おしゃれなレストラン、カフェテリア:普通の学生食堂)
- ◎大学周辺にコンビニ等のお店はありません。ゴミはお持ち帰りください。
- ◎学内に学童保育(AIU Kids)があります。利用に関する情報は、大会ウェブサイトをご覧ください。

本要綱集は抜粋版です。詳細はWeb版要綱集をご覧ください。パスワードは6月17日付けの大会事務局からのメール(件名:JES2025大会要綱集のパスワード)をご確認ください。

# 大会1日目 7月5日(土)

8:45~9:05 開会行事

場所:Suda ホール

全体司会:丹藤永也(青森公立大学)

9:20~10:20 課題研究発表1・2

① 『台湾のバイリンガル教育の試みと日本への示唆』 23

場所:Suda ホール

萬谷 隆一(北海道教育大学)

内野 駿介(北海道教育大学)

劉 宇挺(台湾師範大学)

陳 湄涵(国立台北教育大学)

② 『個別最適な学びを実現するための教材パッケージの開発—令和6年度改訂の教科書の内容に対応して—』 25

場所:アラムナイホール

阿部 巧(宇都宮共和大学)

根岸 清人(北翔大学)

齋藤 梓伸(北海道教育大学附属旭川小学校)

露澤 恵美(さいたま市立芝川小学校)

國安 里架子(名古屋市立汐路小学校)

北倉 謙子(西宮市立上ヶ原小学校)

呉藤 浩子(宗像市立河東小学校)

10:30~11:10 ワークショップ Part 1

11:20~12:00 ワークショップ Part 2

① 『“オール・イングリッシュ”での学びからつなげるEMI—国際教養大学の実践から—』 28

場所:アラムナイホール

荒木 直子(国際教養大学)

② 『アルファベットの基本的な音の指導に生かせるアクティビティー—英語カルタを例に—』	29
場所: D101-D102	
	真歩仁 しょうん(福島大学)
③ 『生成 AI は英語教育をどう変えるのか—小学校教員のための理解と応用—』	30
場所: Suda ホール	
	萱 忠義(学習院女子大学)
④ 『実践研究を始めてみよう—問いの立て方・研究の進め方—』JES 実践研究支援委員	31
場所: A 棟 4 階講堂	
	泉 恵美子(関西学院大学)
	小野 祥康(北海道科学大学)
	中住 幸治(香川大学)
	山本 玲子(京都外国語大学)
	田山 享子(共栄大学)
⑤ 『あなたもできる国際交流: ころとことばが動く国際交流』JES 国際交流委員	32
場所: D201	
	中島 裕美(札幌市立上白石小学校)
	小林 芳恵(苫小牧市立北星小学校)
	梶本 朋子(神戸市立福田小学校)
	深澤 真(琉球大学)



11:30~14:00 ポスター発表  
(コアタイム12:00~13:00)

第I会場(D104)

①	Step-by-Step Microteaching Framework for University Students — Reducing Anxiety and Enhancing Self-Efficacy— Kita Yoko (Kyoto Notre Dame University)	実践	34
②	日本語母語児童の英語音韻知識・スキル習得の変容—小学3年生のカリキュラムを工夫して— 榎本 はる(天理市立柳本小学校)・湯澤 正通(広島大学)	実践	35

③	ICT を活用した日常的音読活動の実践と効果 坂本 純一(神戸市立六甲山小学校)・米崎 里(関西学院大学)	実践	36
---	--	----	----

第2会場(D105)

④	小学校外国語科における児童の言語活動への興味・関心—活動類型・相手・学年の影響に着目して— 阿部 巧(宇都宮共和大学)	研究	37
⑤	Cooperative Learning in Elementary English Education —Insights from a Literature Review— HASHIMOTO Tomoko (Tokyo Future University)	研究	38



12:00~13:05 AIU 竿燈演技予定



13:05~14:05 授業研究1・2・3

- ① 『児童生徒の気持ちを反映した Can-do リストの開発とそれに基づいた小中一貫の Small Talk の実践』 40  
場所:Suda ホール  
田中 久絵(青森県弘前大学附属小学校)  
工藤 麻乃(青森県弘前大学附属小学校)  
大野 雅子(青森県弘前大学附属小学校)
- ② 『21 世紀型スキルの育成を目指した英語指導の実践—4Cs に焦点化した授業展開—』42  
場所:アラムナイホール  
沢屋 教史(秋田県大仙市立大曲小学校)
- ③ 『ICT を活用した個別的・協働的で深い学び—音声聞かせ, 自ら音声を聞くことを大切に—』 44  
場所:D101-D102  
栄利 滋人(宮城県仙台市立国見小学校)



14:15~15:25 自由研究発表 Part I

- ① 14:15~14:45
- ② 14:55~15:25

第1会場(D101)

【評価】 司会:八木澤 学(栃木県宇都宮市立御幸小学校)			
①	さいたま市 GS 科のインフォームド・アセスメントに関する研究—さいたま市教員 質問紙調査から見える現状と傾向—  有江 聖(さいたま市立本太小学校)	研究	47
②	「主体的に学習に取り組む態度」の測定指標の開発  堀田 誠(北海道教育大学)・物井 尚子(千葉大学) 酒井 英樹(信州大学)・亘理 陽一(中京大学) 工藤 洋路(東京外国語大学)・内野 駿介(北海道教育大学)	研究	48

第2会場(D102)

【指導法】 司会:川上 典子(鹿児島純心大学)			
①	学習者用デジタル教科書を生かした、新しい小学校英語授業スタイルの構築  常名 剛司(浜松市立北浜小学校)・池田 周(愛知県立大学) 小宮山 公仁(甲州市立祝小学校)・酒井 英樹(信州大学) 巽 徹(岐阜大学)・和田 将延(浜松市立浜名小学校) *JES 共同研究による実践発表	実践	49
②	高学年児童の意欲を高める歌活動の構成方法の検証—歌唱教材と指導法の4 種の組み合わせによる効果の比較—  名淵 浩司(東京学芸大学附属世田谷小学校) 大石 弥歩(東京学芸大学大学院生)・藤井 和樹(東京学芸大学大学院生)	研究	50

第3会場(D104)

【指導法】 司会:松宮 奈賀子(広島大学)			
①	3年生外国語活動向け大文字指導パッケージの開発・実践・検証  沢田 早生(滝上町立滝上小学校)・渡辺 真衣(札幌市立伏見小学校) 佐藤 弘美(札幌市立星置東小学校)・平山 伸正(札幌市立鴻城小学校) 徳光 郁乃(札幌市立手稲北小学校)・内野 駿介(北海道教育大学) *JES 共同研究による研究発表	研究	51
②	主体的に学習に取り組む態度を養う单元内自由進捗学習—振り返りシートの活 用—  戸井 一宏(広島文教大学)	実践	52

第4会場(D105)

【指導法】 司会:松宮 奈賀子(広島大学)			
①	Small Talk で広がる世界—国際理解を深める対話へのアプローチ— 及川 いずみ(仙台市立錦ヶ丘小学校)・石森 広美(北海道教育大学)	実践	53
②	CLIL in EFL Elementary Classroom: A case of multimodal teaching in Taiwan Yueh-Hung Tseng (National Dong Hwa University, Taiwan)	実践	54

第5会場(D201)

【教師教育】 司会:加瀬 政美(旭市教育委員会)			
①	小学校教員養成におけるタスク開発に向けたニーズ分析—外国語活動・外国語科に関わる英語使用の実態から— 菊原 健吾(松本大学)・伊東 哲(植草学園大学) 町田 伊玄(小諸市立東小学校)	研究	55
②	小学校教員志望の大学生に求められる実践的英語運用力—授業力テスト4年間の総括— Robert Rowland(聖学院大学)・小川隆夫(聖学院大学)	研究	56

第6会場(D202)

【教師教育】 司会:大谷 みどり(島根大学)			
①	大学生は児童の発話によく含まれる文法的誤りに気づけるか—教員養成課程におけるフィードバック指導の充実に向けて— カネフラー・クリス(北海道教育大学)・堀田 誠(北海道教育大学) 鈴木 健太郎(北海道教育大学)	研究	57
②	読むことの困難さ克服を目指して—教員用研修プログラムの構築: Spot, Train, Empower— 大谷 由布子(大分大学)	研究	58

第7会場(D203)

【教師教育】 司会:中住 幸治(香川大学教育学部附属高松中学校)			
①	小学校教員による外国語指導の実践可能性と課題—外国語スキルアップ研修の事前事後意識調査の分析から— 田中 真紀子(神田外語大学)・河合 裕美(神田外語大学)	研究	59
②	学生のエンゲージメントを引き出す大学での授業づくりに向けて—小学校英語、初等教科教育法(英語)外国語活動での授業展開より— 高木 浩志(奈良教育大学)	実践	60

第8会場 (D204)

【ICT】 司会:立松 大祐(愛媛大学)			
①	地球市民育成のための VR・生成 AI 外国語教材の開発(中間報告) 阿部 始子(東京学芸大学)・名淵 浩二(東京学芸大学附属世田谷小学校) 中村 香(東京学芸大学附属小金井小学校)・高山 芳樹(東京学芸大学) 今井 麻紀(東京学芸大学附属世田谷小学校) 永島 悠一(新潟県糸魚川市立糸魚川小学校)	実践	61
②	大学生と協働しての言語活動を通じた学び—ICT 活用による必然性の創出— 黒木 愛(筑波大学附属小学校) 五十嵐浩子(国士舘大学)・狩野晶子(上智大学短期大学部)	実践	62

第9会場 (D205)

【ICT】 司会:竹内 宣広(平塚市立山下小学校)			
①	メタバースを活用した言語活動の取り組み—効果的な活用のための事前の準備と指導のありかた— 金森 強(文教大学)・高井 季代子(浜松市立西小学校)	実践	63
②	デジタル教科書を活用した外国語学習に対する児童の意識の変化 石森 広美(北海道教育大学)・佐藤 憧佳(北海道教育大学教職大学院生)	研究	64

第10会場 (D206)

【読むこと】 司会:興津 紀子(宮崎大学)			
①	外国語活動における音遊びとシンセティック・フォニックス指導の実践 國末 直美(西宮市立段上西小学校) 山下 桂世子(英国 Ashbrook School)・吉田 達弘(兵庫教育大学大学院)	実践	65
②	小学校高学年児童を対象にした英語音韻認識測定テストの開発—初期読み書き能力発達の潜在能力測定に向けて— 池田 周(愛知県立大学)・草薙 邦広(県立広島大学) 巨理 陽一(中京大学)・長沼 君主(青山学院大学) 小木曾 智子(富山大学)	研究	66

第11会場(B103)

【教師教育】 司会:齊田 智里(横浜国立大学)			
①	ALT が教室で果たす役割とは一どのような支援や指導が児童の意欲や自己評価につながるのか— 狩野 晶子(上智大学短期大学部)・仲沢 淳子(立教大学) 游 韋倫(リンク・インタラック)	研究	67
②	小学校外国語担当者の現状と望ましい研修体制 宮崎 太樹(高千穂大学)	研究	68

第12会場(B105)

【教材】 司会:大田 亜紀(別府大学短期大学部)			
①	CLIL の観点を取り入れた小学校英語動画教材制作とその活用—小学校2年生の授業実践から— 渡部 孝子(群馬大学)・齋江 貴志(群馬大学共同教育学部) 紺谷 正樹(群馬大学共同教育学部)	研究	69
②	CLIL 型授業実践とその教育的効果 長沼 久美子(東洋大学)	研究	70

第13会場(B201)

【言語活動】 司会:瀧沢 広人(岐阜大学)			
①	公立小学校担任による「文字なし絵本」の読み聞かせの一考察 相田真喜子(東京学芸大学特任講師) 永井雅子(東京学芸大学非常勤講師)	研究	71
②	互いを十分に知っている児童間で行う手紙のやり取りに関する実践—遠隔の児童間で行う手紙のやり取りとの違いに着目して— 高橋 博将(上尾市立大石南小学校)	実践	72

第14会場(B202)

【小中連携】 司会:羽山 恵(獨協大学)			
①	小学校外国語科と中学校英語授業の比較研究—授業分析を用いたリフレクションによる小中連携— 村田 琴美(札幌市立丘珠中学校)・志村 昭暢(北海道教育大学)	研究	73
②	小中一貫の Can-do リスト作成を通じた児童生徒の思いの可視化 佐藤 剛(弘前大学)・田中 久絵(弘前大学教育学部附属小学校) 工藤 麻乃(弘前大学教育学部附属小学校)	研究	74

第15会場(B203)

【小中連携】 司会:門田 修平 (関西学院大学)			
①	小学校と地域の連携へ—小学校英語専科の取組が児童に与える影響— 高橋 奈央子(千葉市立朝日ヶ丘小学校)	実践	75
②	英語不安の変容とレジリエンス的成長に向けて—小学校5・6年生に対する2時点縦断調査から— 河村 昌宏(福岡県小郡市立のぞみが丘小学校)	実践	76



15:40~17:10	基調講演 『英語教育の“当然”を見直す —真に英語教育改革を進めるために必要なこと—』 場所:Suda ホール 向後 秀明(敬愛大学・英語教育開発センター長)	78
-------------	---	----



18:30~20:30	懇親会 なまはげ太鼓演舞 場所:ANA クラウンプラザホテル秋田
-------------	--



## 大会2日目 7月6日(日)



8:45~9:55 自由研究発表 Part 2

③ 8:45~9:15

④ 9:25~9:55

### 第1会場(D101)

【評価】 司会: 小木曾 智子(富山大学)			
④	生成 AI を活用したパフォーマンステスト採点支援システムの実践的導入の試み 金子 淳(三重大学)・井上 大(三重大学教育学部附属小学校) サコラヴスキー・ジェシー(三重大学)	研究	81

### 第2会場(D102)

【評価】 司会: 石森 広美(北海道教育大学)			
③	児童の学習意欲に及ぼす「振り返り」の効果についての検証—単元を通じた言語活動を基盤とする授業実践をもとに— 秦 潤一郎(別府大学短期大学部)	研究	82
④	小学校外国語科における資質・能力と情報活用能力の育成—『情報活用能力ベーシック』を取り入れた授業設計の視点から— 加藤 拓由(岐阜聖徳学園大学)	研究	83

### 第3会場(D104)

【評価・言語活動】 司会: 堀田 誠(北海道教育大学)			
③	児童の実態に応じたオリジナルテストの原案の提案—業者テスト「完全依存型」からの脱却— 能勢 誠(八幡市立美濃山小学校)・山本 玲子(京都外国語大学) アレックス・キャロル(京都外国語大学) *JES 共同研究による実践発表	実践	84
④	プロジェクト重視の指導と市内小学校交流による児童の変容—他者意識の醸成とWTCの高まりを目指して— 鳴海 麻衣子(川崎市立東門前小学校) 岡川 靖子(川崎市立小倉小学校)・國分 有穂(昭和女子大学)	実践	85

第4会場(D105)

【言語活動】 司会:酒井 英樹(信州大学)			
③	Flat me project へとつなぐ読み書きの積み重ね—児童の意欲と相手意識を育む授業実践— 中島 裕美(関西大学大学院生・札幌市立上白石小学校) 黒木 愛(筑波大学附属小学校)・奥平明香(豊見城市立ゆたか小学校)	実践	86
④	デジタル教科書と学習支援ツールで思考力・判断力・表現力を育成—「夢宣言」の実践から— 幡井理恵(昭和女子大学附属昭和小学校英語教育アドバイザー 兼 聖学院大学非常勤講師)	実践	87

第5会場(D201)

【指導者】 司会:常名 剛司(浜松市立北浜小学校)			
③	ALT はティーム・ティーチングの貢献者か、あるいは JTE の道具か—教師エージェンシーとパワーダイナミクスの探究— Da Silva Ricardo Diego(獨協大学大学院生)	研究	88
④	繰り返しによる児童の変容の要因—ラウンド式を用いた授業での児童のアンケート記述から— 深野 瑞恵(横浜市立市場小学校)・西村 秀之(拓殖大学)	実践	89

第6会場(D202)

【指導者】 司会:渡部 孝子(群馬大学)			
③	教職課程学生の日本語と英語の連携教育に対する指導観の分析—小学校英語指導における言語学的アプローチ応用の一考察— 三好 徹明(関西国際大学)	研究	90
④	小学校で外国語専科教員を経験した中学校英語科教員の変容—ナラティブ・アプローチに基づくインタビューから— 丹藤 永也(青森公立大学)	研究	91

第7会場(D203)

【その他・指導法】 司会:物井 尚子(千葉大学)			
③	教育移住家族と英語格差—グローバルリテラシーによる再生産戦略— 山村 真由美(名古屋芸術大学)	研究	92
④	Piloting the Four-Step Cycle: Building Reading Skills 佐藤 ケイト(北海学園大学)	実践	93

第8会場 (D204)

【指導法】 司会:志村 昭暢(北海道教育大学札幌校)			
③	小学校外国語科における CLIL の可能性—エンゲージメントと学びに着目した第6学年の授業実践— 大槻 真子(多賀城市立天真小学校)・鈴木 渉(宮城教育大学)	実践	94
④	暗示的指導主体の小学校外国語教育における明示的指導介入の効果—明示的指導の教育的価値に光を当てる— 堀江 恒祐(日野市立日野第六小学校)	研究	95

第9会場 (D205)

【指導法】 司会:鈴木 はる代(つくば市立沼崎小学校)			
③	小中接続を目指した小学校外国語科におけるTPRの活用—第5学年段階での指導の提案— 宇田 竜子(滋賀県教育委員会)・黒川 愛子(帝塚山大学)	研究	96
④	小学校外国語科における児童の自己調整を促す授業デザイン 乗富 智子(金沢大学附属小学校)・滝沢 雄一(金沢大学)	実践	97

第10会場 (D206)

【指導法】 司会:福原 史子(ノートルダム清心女子大学)			
③	21世紀型スキルの育成を目指した英語教育に向けた取り組み 町田 智久(国際教養大学)・小番 雅和(にかほ市立金浦小学校)	実践	98
④	明治末期の小学校英語教育論に見られる CLIL の検討—忒田與惣之助著『英語教授法綱要』を中心として— 二五 義博(山口学芸大学)	研究	99

第11会場 (B103)

【ICT】 司会:石毛 隆史(東京学芸大学附属大泉小学校)			
③	個別最適な学びを促す小学校外国語科における ICT を活用した授業モデルの開発 大里 弘美(比治山大学)	実践	100
④	授業における個別最適なオンライン学習に関する児童の意識調査 中尾 かおり(西南学院大学)	研究	101

第12会場(B105)

【ICT】 司会:James Hall(岩手大学)			
③	教員養成 ICT 英語発音セルフラーニングシステムの効果 西尾 由里(名城大学)・巽 徹(岐阜大学)	研究	102
④	小学生のための英会話 AI の製作と外国語授業への導入—会話ログの変化と 児童へのアンケート分析を中心に— 中村 典生(長崎大学)	研究	103

第13会場(B201)

【教師教育】 司会:川村 一代(皇學館大学)			
③	小学校教員志望の大学生が抱く「英語を学ぶ必要感」—ESD の視点を取り入 れた Small Talk 実践を通して— 田山 享子(共栄大学)	研究	104
④	学生の外国語・外国語活動授業支援がもたらす効果—教員と学生のやり取りか ら— 階戸 陽太(鹿児島国際大学)	研究	105

第14会場(B202)

【教師教育】 司会:Sean Mahoney(福島大学)			
③	教師の発話技術向上を目指して—絵本読み聞かせ中の問いかけで児童の発話 を引き出す— 早川 知江(名古屋芸術大学)	研究	106
④	小学校教員採用試験で求められる英語力—出題形式と語彙レベルを観点とし て— 前田 啓貴(松山大学)	研究	107

第15会場(B203)

【読むこと】 司会:内野 駿介(北海道教育大学)			
③	絵本を使った音韻認識育成の試み—文字に親しみのある小学校高学年児童の 変容— オーガスティン 真智(ノートルダム学院小学校) 田縁 真弓(京都光華女子大学)・池田 周(愛知県立大学)	実践	108
④	日本語を母語とする小学生による書記素-音素対応規則の習得—公立小学校 児童を対象とした実態調査— 小竹 空翼(横浜国立大学)	研究	109

10:10~11:10 特別講演

111

『小学校外国語教育を考える  
—資質・能力の育成に向けた授業づくりのポイント—』

場所:Suda ホール

早川 優子(文部科学省教科調査官)

11:25~12:05 総会

場所:アラムナイホール

12:05~13:00 竿燈演技

場所:アラムナイホール

12:20~12:50 賛助会員プレゼン

場所:アラムナイホール





13:05~14:15 自由研究発表 Part 3

⑤ 13:05~13:35

⑥ 13:45~14:15

#### 第1会場(D101)

【音声】 司会:巽 徹(岐阜大学)			
⑤	教科書付属の音声教材をより良いものにするために 湯澤 伸夫(宇都宮大学)	研究	114
⑥	チャンツを活用した中学校英語学習—音声的アプローチがもたらす可能性— 仲沢 淳子(立教大学)・三浦 聡美(花巻市教育委員会) 若松 里佳(北区教育委員会)・池田 勝久(文部科学省初等中等教育局)	実践	115

#### 第2会場(D102)

【書くこと】 司会:金森 強(文教大学)			
⑤	Peer Interaction を活用したジャーナルライティング—児童のライティング力と認知への影響— 米崎 里(関西学院大学) 福井 郁(奈良市立六条小学校)・多良 静也(高知大学)	研究	116
⑥	「書くこと」における小中接続の実態と課題—教科書分析に基づく—考察 羽山 恵(獨協大学)・勝呂 奈緒(八潮市立潮止小学校)	研究	117

#### 第3会場(D104)

【書くこと】 司会:池田 周(愛知県立大学)			
⑤	高学年児童のアルファベット文字知識の特徴—小文字書きの誤答分析から— 河合 裕美(神田外語大学)・宮毛 俊紀(川崎市立高津小学校)	研究	118
⑥	英語の手書き文字指導における指導法の比較—アルファベット順指導と形態類似グループ指導の学習効果と定着— 澁谷 裕子(前東京家政大学大学院生)・森田 光宏(広島市立大学)	研究	119

第4会場(D105)

【聞くこと・異文化理解】 司会:伊勢 恵(東北福祉大学)			
⑥	言語の観点からアイデンティティと向き合うことばの授業の提案—より豊かな言語ユーザー集団へと育てるために—  金藤 多美子(琉球大学)	実践	121

第5会場(D201)

【その他・評価】 司会:阿部 始子(東京学芸大学)			
⑤	自己調整を促す学習ツール「My Goal」を用いた指導の効果—外国語学習プログラムを基に—  中垣 州代(畿央大学)・文 鐘聲(畿央大学)・小山内 秀和(畿央大学)	実践	122
⑥	デジタル(情報活用能力)Can-Do 評価尺度作成の試み—情報活用能力ベシックを参照した授業実践分析—  長沼 君主(青山学院大学)・泉 恵美子(関西学院大学) 加藤 拓由(岐阜聖徳学園大学)・奥平 明香(豊見城市立ゆたか小学校)	研究	123

第6会場(D202)

【学習者】 司会:田金 雄一(国際教養大学)			
⑤	小学校外国語科における児童の「二極化」に関する考察—高校生への情意要因に関わる回顧的調査をもとに—  小金丸 倫隆(玉川大学)	研究	124

第7会場 (D203)

【ICT・その他】 司会:山本 玲子(京都外国語大学)			
⑤	小学校外国語における有効的なデジタル教材等の活用を探る—個別最適で協働的な学びをめざして—  中村 香(東京学芸大学附属小金井小学校) 高橋 光世(東京都東久留米市立第五小学校)	実践	126
⑥	小学校5・6年生における音韻認識の明示的指導の効果検証—実験群、統制群を設定して—  瀧沢 広人(岐阜大学)	研究	127

第8会場 (D204)

【小中連携】 司会:伊藤 景子(秋田大学)			
⑤	外国語科の成果に対する研究—教科化後に対応した質問項目の作成—  志村 昭暢(北海道教育大学)・村田 琴美(札幌市立丘珠中学校)	研究	128
⑥	「語のかたまり」に着目した小中連携の試み—「読むこと」の円滑な接続を目指して—  田中 真理(神奈川大学)	実践	129

第9会場 (D205)

【教育政策・小中連携】 司会:滝沢 雄一(金沢大学)			
⑤	次期学習指導要領改訂に向けた論点と今後 10 年の研究課題—有識者インタビューに基づく政策と研究のギャップ分析—  内野 駿介(北海道教育大学)・伊東 哲(植草学園大学) 酒井 英樹(信州大学)・鈴木 渉(宮城教育大学)・和田 順一(松本大学)	研究	130
⑥	外国語科における小中連携の効果—全国学力・学習状況調査と英語教育実施状況調査から—  斉田 智里(横浜国立大学)	研究	131

第10会場(D206)

【教材】 司会:James Hall(岩手大学)			
⑤	フォニックス動画を通じた小中接続支援—小学4年生を対象とした語彙学習効果の検証— 高橋 ゆかり(産業能率大学)	研究	132
⑥	Activities in the Authorized Elementary School English Language Textbooks in Taiwan: From the perspective of self-regulated learning WANG Wei-Tung(東京外国語大学)	研究	133

第11会場(B103)

【教材】 司会:佐々木 真智子(由利本荘市立矢島小学校)			
⑤	複数の英語の絵本を使った小学校外国語の指導—小学校4年生での実践— 伊藤 摂子(武蔵野大学)	実践	134
⑥	小学校外国語教科書の出版社別調査—デジタル・音声教材を中心とした比較— 野田 明(鎌倉女子大学)	研究	135

第12会場(B105)

【話すこと・読むこと】 司会:楨 正智(山形県教育委員会)			
⑤	外国語活動・外国語の授業を経験した児童のスピーキング力とは—共通問題を含むテストによる学年別調査から— 物井 尚子(千葉大学)	研究	136
⑥	英語を『読むこと』に対する小学生の不安と語彙力の関係 清水 遥(東北学院大学)・星野 由子(千葉大学)	研究	137

第13会場(B201)

【読むこと】 佐藤 剛(弘前大学)			
⑤	小学校外国語活動・外国語科における文字に関する活動の特徴—Let's Try! および外国語科検定済教科書の分析を通じて— 渡邊 新菜(千葉大学大学院生) 橋口 奈央子(千葉大学大学院生)	研究	138
⑥	ナーサリー・ライム活動が育む類推読みの力—詩の音読と発表活動が児童の英語の読みに及ぼす影響— 細谷 開世(千葉大学・淑徳大学・私立小学校非常勤講師)	実践	139

第14会場 (B202)

【文構造・教師教育】 司会:丹野 紋子(由利本荘市立東由利小学校)			
⑤	予防的支援と共感的インプット支援に着目した教師発話の分析—小学校英語における訂正フィードバックの再検討— 平山 伸正(札幌市立鴻城小学校)	実践	140
⑥	ALTとJTEの協働性を高める研修プログラムの開発と評価—動画共有プラットフォームの足場かけが促す実践変容— 阿部 雅也(上越教育大学) 永島 悠一(糸魚川市立糸魚川小学校)	研究	141

第15会場 (B203)

【指導法】 司会:小番 雅和(にかほ市立金浦小学校)			
⑤	小学校外国語教育における Small Talk の指導—「話すこと[やり取り]」への効果について— 川口 陽来(皇學館大学大学院生)	実践	142
⑥	外国語授業における自己調整学習の支援と児童の変容 興津 紀子(宮崎大学)	研究	143



14:25~15:55	シンポジウム 『個別最適で協働的な学びに向けて』 場所:アラムナイホール コーディネーター:堀田 誠(北海道教育大学釧路校・JES 副会長) シンポジスト:萬谷 隆一(北海道教育大学・JES 元会長) 新海 かおる(埼玉県春日部市立藤塚小学校・JES 副会長) 日向端 聖(青森県八戸市教育委員会)	144
-------------	---	-----



16:05~16:25	閉会行事 場所:アラムナイホール 全体司会:丹藤 永也(青森公立大学)
-------------	---

第25回 小学校英語教育学会(JES) 東北・秋田大会  
協賛企業一覧

一般社団法人 日本児童英語振興協会

開隆堂出版株式会社

光村図書出版株式会社

ピアソン・ジャパン株式会社

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

株式会社 成美堂

株式会社 Gakken

株式会社公文教育研究会

株式会社トライアログ・エデュケーション

東京書籍株式会社

株式会社 新興出版社 啓林館

株式会社大修館書店

株式会社内田洋行

オックスフォード大学出版局株式会社

株式会社はくぶん

(順不同, 敬称略)